

木部

公共仕様No.  
DNT-改修・5-1-02

7章5節：クリヤラッカー塗り(CL)  
クリヤラッカー塗り

使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	社内規格※1 ニトロセルロースラッカー	DNTラッカーECO	F☆☆☆☆ (自主管理登録申請中)	ラッカーシンナーECO

※1：JIS K 5531の性能試験項目には社内試験で合格していますが、当社ではJIS K 5531の新JISを取得していません。

塗装仕様

表7.2.1 木部の下地調整【RB種】

工程		塗料その他			面の処理
		規格番号	規格名称	種類	
1	既存塗膜の除去	—			スクレーパー、研磨紙等により、全面除去する。
2	汚れ、付着物除去	—			木部を傷つけないように除去し、油類は溶剤等でふき取る。
3	研磨紙ざり	研磨紙P120～220			露出素地面、既存塗膜面を研磨する。

(注) 1.木部に新規に塗装を行う場合は、RA種(不透明塗料塗りの場合)又はRB種(透明塗料塗りの場合)とし、工程1を省略し、工程2と3の間にやに処理を行う。

2.やに処理の面の処理は、やにを、削り取り又は電気ごて焼きのうえ、溶剤等でふき取る。

3.ラワン、しおじ等導管の深いもの場合は、必要に応じて、工程2ののちに塗料製造所の指定する目止め処理を行う。

表7.5.1 クリヤラッカー塗り【A種】

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
1	下塗り	ウッドシーラー※	クリヤー	—	適量	スプレー	0.10	2時間以上
2	目止め	目止め剤						乾燥後
3	中塗り	サンジング※ シーラー	クリヤー	—	30～100	スプレー	0.10	2時間以上
4	研磨紙ざり	研磨紙P220～240						清掃後
5	上塗り (1回目)	DNTラッカーECO	クリヤー	—	60～100	スプレー	0.10	40分以上
6	研磨紙ざり	研磨紙P240～320						清掃後
7	上塗り (2回目)	DNTラッカーECO	クリヤー	—	60～100	スプレー	0.10	40分以上
8	仕上げ塗り	DNTラッカーECO	クリヤー	—	60～100	スプレー	0.09	—

(注) 着色兼用目止めとする場合は、工程2を省略する。

※ ウッドシーラー、サンジングシーラーは弊社では製造しておりません。ご了承ください。

7.2.2 木部の下地調整

(a)木部の下地調整は、表7.2.1により、種別は、特記による。特記がなければRB種とする。

(b)透明塗料塗りの下地調整は、RB種による。ただし、既存塗膜は全面除去する。また必要に応じて、表7.2.1の工程を行ったのち、次の工程を行う。

(1)着色顔料を用いて着色兼用目止めをする場合は、はけ、へら等を用いて、着色顔料が塗面の木目に十分充填するように塗り付け、へら、乾いた布等で、色が均一になるように余分の顔料をきれいにふき取る。

(2)着色剤を用いて着色する場合は、はけ等で色むらの出ないように塗り、塗り面の状態を見計らい、乾いた布でふき取って、色が均一になるようにする。

(3)素地面に、仕上げに支障のあるおそれがある甚だしい色むら、汚れ、変色等がある場合は、漂白剤等を用いて修正したのち、水ぶき等により漂白剤を除去し、十分乾燥させる。

7.5.2 クリヤラッカー塗り

クリヤラッカー塗りは表7.5.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。